

第2回長崎県民フォーラム

テーマ「考えよう！これからの在宅がん医療を～私がうけたい医療、私がおのぞむ生き方～」

日時：平成25年12月7日（土）14：00～16：00
会場：長崎県立大学 シーボルト校大講義室（本部棟2階）
参加総数：287名

内 容

開会あいさつ 長崎県立大学学長 太田 博道

事業計画紹介 「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」取組紹介
長崎県立大学看護栄養学部看護学科特任准教授
在宅医療・福祉コンソーシアム長崎専任教育職員 吉原 律子

講 演 「私がうけたい医療、私がおのぞむ生き方」
医療法人社団裕和会 長尾クリニック院長 長尾 和宏

メッセージ（第2回長崎県民フォーラム チラシより抜粋）

「がんになったら、最後まで自宅で過ごせない!？」そう思っている方がおられるかもしれません。決してそんなことはありません。在宅ホスピスという選択肢があります。近著『がんの花道』『抗がん剤・10のやめどき』に書いたメッセージを、分かり易くお伝えいたします。

閉会あいさつ 長崎県立大学副学長 正木 基文

